

令和6年度 地域の元気づくり（次世代育成支援）事業報告書

美作市老人クラブ連合会

① 地域の概況	(檜原上 R6 年 4 月現在) ・人口 563 人 ・世帯数 262 世帯 ・高齢者数 194 人 ・高齢化率 34.4% ・会員数 126 名 ・加入率 64.9%
② 活動状況	行事名 「学童ほいくオレンジみまさかの家」との交流会 実施日時 令和6年10月7日(月) 13:30～16:00 会場 檜原上公民館 参加人数 70 数名 内容 学童 ・楽器演奏・歌・ダンス・けん玉・コマ回し等の演技披露 ・老人クラブ会員と一緒に〇×クイズ・コマ回し競争・楽器演奏 老人クラブ ・健康体操サークルの主導で学童含む全員で「歌に合わせて手足を動かす体操」 ・折り紙サークル主導で学童と一緒に「遊べる折り紙」
③ 活動の効果	一緒に行った演技（〇×クイズ・楽器演奏・リズム体操、折り紙等）は多くの人から「楽しかった。来年もやりたい」の声をもらったことから、目的は達成できたと考える。 実質交流会の主要実務を担った健康体操、折り紙の活動サークルは、この交流会を通じ、地域の人にもより親しまれ、認知度・認識度も増したと考える。 地元有線テレビを通じて地域の活動紹介を行い、活動自体の情報発信のみならず、交流会の意義も伝えられたと考える。
④ 問題点・課題	おおむね内容については次第点であったと考えるが、当日が雨の事もあり、特に学童の集合時間帯での入り口付近の混雑、傘等の雨具の置き場等の問題。また学童の折った折り紙等の持ち帰りを想定した袋などの配布の配慮が必要であった。事前での各サークルへの実施協力の確認は行っていたが、各サークルの活動日が月に1～2回であり、それを考慮し実施日時等の早期伝達が必要であった。
⑤ 今後の進め方	運営日程の確認と、関係者への早期周知が必要 1. 約2か月前での学童保育側と実施可否含む実施日時、構想の確認 2. 各サークルへの伝達 ⇒ サークル内での実施内容案の検討、決定 3. 2～3週間前 ⇒ 各サークルの実施検討案を学童側へ伝達と打合せの実施 本年度もこの日程を基に進めたが、上述の雨対策と内容検討とサークル内での模擬演技等が確保できるスケジュールを改めて考慮する。

地域の人と学童保育「オレンジ」との交流会

令和6年10月7日

榑原上公民館



トーンチャイム演奏でスタート



ダンス低学年



ダンス中学年



ダンス高学年



けん玉（7級～3級の有資格）



段・級別の対決も



「コマ廻し」学童と地域の人 長廻し対決

勝者表彰（手書き表彰状）2組とも地域の人でした



コマ廻し演技

「線香花火」

←

見入る地域の人 →





○ × クイズ

全問正解者には学童が折った？

「折り紙」の賞品がありました

側には学童の審査と正解数の記録員が



当日本番の合同楽器演奏会 指揮者の指示、合図通り？



地域の人カスタンネット・学童タンバリン・トライアングル等



体操クラブの人の指導で「指折り準備体操」



テントウ虫のサンバの歌に合わせて



新聞広告の利用の遊べる折り紙「紙鉄砲」



折り紙で力士「トントン相撲とバクバク」



折り紙クラブから学童にプレゼント

紙コップ利用の手提げ付バスケット

中には何が入っていた？

学童からもメッセージ付きお菓子のプレゼントがありました **フィナーレ**